



令和 6 年度学校教育に関する評価（保護者アンケート）

0% 20% 40% 60% 80% 100%

学校の教育目標「地域とのつながりの中で、子どもを包み込み、育む学校」・めざす児童像「よく考え、健康で、仲間を大切にする子」は、有意義な目標である。



学校公開日として実施する学校行事や授業参観日等の内容や回数は適当である。



子どもたちの様子を家庭や地域に伝える、「学校だより」や「ホームページ」の内容や発行・更新回数は適当である。



学校は、児童のよさや課題を理解し、保護者と連携しながら対応している。



学校は、いじめの予防・早期発見・早期対応に努めている。



学校は、教室や廊下の掲示物や物品の整理等、学習環境が整えられている。



学校は、ICT機器（パソコン・タブレット・電子黒板）やデジタル教材などを積極的に活用している。校は、ICT機器やデジタル教材などを積極的に活用している。



学校は、PTAや「子ども見守り隊」等の諸団体と連携して、子どもたちの安全確保に努めている。



学校は、児童一人一人の学習状況を的確に把握し、分かりやすく工夫した授業をしている。



学校は、児童の興味や意欲を高める指導や関わり方をしている。



家庭学習強化週間やチャレンジ学習は子どもたちにとって効果的である。



児童は、家庭学習の習慣が身に付き、宿題等に取り組めている。



児童は、あいさつができる。



児童は、好ましい友だち関係のなかで、楽しそうに学校に通っている。



児童は、学校のルールやマナーを守って生活している。



合計



■ よくあてはまる

■ あてはまる

□ あまりあてはまらない

□ あてはまらない

■ 無回答

『アンケートのご協力ありがとうございました。』

いただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営に活かしていきたいと考えています。特に以下の点につきましては、課題と捉え取り組んでいきます。

1 学習について

昨年度同様に ICT 機器を積極的に活用していることや児童の主体性を高めながら学習を進めていることについては、高く評価をいただきました。一方で、児童一人一人に応じた指導や分かりやすい授業については昨年度に比べ「あまりあてはまらない」がやや増えました。現在、本校では、自ら考え学び・行動できる児童を育成することを目指し、「児童が自らの学習を自己調整しながら進めていけるようにすること」、「児童同士の関わり合いを大切にした授業づくりをすること」を大切にしています。これらの取組を一層充実し、児童一人一人の良さや課題を保護者の皆様と共有しながら学びを育んでいきたいと考えています。

2 家庭学習について

昨年度と同様に児童の家庭学習の習慣に課題を感じると答えた方が一定数おられました。今年度も「家庭学習強化週間」と「生活点検」を併せて実施しました。参考になる自主学習ノートを掲示したり、表彰したりして主体的に取り組めるように工夫してきました。しかし、家庭学習強化週間以外の家庭学習の習慣化にはなかなかつなげていない現状があります。授業では、児童の「やってみたい。」という主体性を引き出せるように工夫するとともに、ノートづくりや調べ学習などの学び方を指導していきます。「家庭学習が習慣化されている児童ほど正答率が高い傾向がある」と言われています。家庭と学校が同じ方向を向いて子どもたちを支えていくことが、学力向上につながると考えています。ご家庭においても、日々の家庭学習が習慣化できるように引き続き励ましの声かけ等のご協力をよろしくお願いします。

3 あいさつについて

子どもの「あいさつ」に課題を感じておられる保護者が昨年度よりやや増えました。学校では、PTA と連携し、「さわやかあいさつ運動」を各学期に実施しています。また、11 月には生活目標にあいさつを掲げ、気持ちのよいあいさつができるように指導しています。これらの取組の中では、大きな声であいさつできる児童が増えているように感じます。しかし、普段から自発的にあいさつできている児童は少ないと感じています。保護者の方々もそのように感じておられるのではないのでしょうか。あいさつだけに留まらず、自分から進んでどんなことにもチャレンジできるように安心できる環境づくりや自信を育てられるように努めていきます。

4 仲間づくりについて

いじめに対する取組は学校の最重点課題であると考えています。いじめ相談窓口を開設するとともに、日頃の行動観察と学期に一度「いじめに関するアンケート」を実施しながら、早期発見・早期対応を図っているところです。今後も家庭と連携し、全職員が一丸となって取組を進めていきます。また、いじめに対する取組だけでなく、「学び合いのできる集団づくり」を大切にしています。そのためにも日頃から良好な人間関係が築くことができるように仲間づくりをしたり、安心して過ごせる学級・学校づくりを心掛けたりして、子ども一人一人が楽しく通うことができる学校づくりを推進していきます。

5 地域とのつながりについて

今年度も登下校時の「子ども見守り隊活動」をはじめ、たくさんの地域の方々にご協力いただきました。日頃なかなかできない貴重な経験をさせていただいています。今後も引き続き連携を図り、より一層体験活動等を充実させていきたいと考えています。また、子どもたちの様子を家庭や地域に伝えていく機会を増やせるよう、一層努力していきます。